

桜井東中学校区義務教育学校校歌作成業務仕様書

1. 目的・基本方針

新たに開校する義務教育学校（１年生から９年生までの一貫校）にふさわしく、子どもたちに末永く歌い継がれる校歌の制作を求めます。

2. 基本仕様およびスケジュール

① 予算限度額

４９５，０００円（消費税及び地方消費税を含む）

※ 上記予算限度額には、作詞料、作曲料のほか、レコーディング費用（スタジオ代、歌唱者・演奏者等への謝礼）、各種譜面およびCD等納品物の製作・納品に至るまでの一切の諸経費を含めるものとします。

② 制作の流れ

1. 事前に実施した「校歌フレーズ募集」における応募内容等を参考にし、作詞（歌詞制作）を行う。
2. 制作過程において、事務局および開校準備委員会等と緊密な打合せ・意見交換を重ね、歌詞を確定させる。
3. 確定した歌詞をもとに作曲（楽曲制作）を行い、メロディ譜およびデモ音源を提示する。
4. デモ音源をもとに、委員会等の意見や要望を適宜取り入れながら、旋律（メロディ）の修正・調整を行う。
5. 楽曲が最終合意に至った後、最終的なレコーディング（本歌唱およびピアノ演奏）等を行い、完成版CD、譜面、歌詞カードを納品する。

③ 業務工程の期日

- ・ 契約締結：令和 8 年 1 1 月中旬
- ・ デモ音源提出期限：令和 9 年 1 月 1 5 日（金）
- ・ 楽曲決定：令和 9 年 1 月中～下旬（予定）
- ・ 最終納品期限：令和 9 年 2 月 2 6 日（金）

3. 作詞・作曲における留意事項

(1) 開校準備委員会等の意見反映

制作者決定後、作詞および作曲の各プロセスにおいて、開校準備委員会等の意見や要望を適宜取り入れ、協議・調整を重ねながら制作を進めること。

(2) 一体的な制作

同一の制作者（または共同制作グループ）が、フレーズ募集結果を反映した歌詞を作成し、緊密な打合せのもとで、新しい学校に最もふさわしい 1 つの校歌を丁寧に創り上げること。

(3) フレーズ募集結果の反映

事前に実施する「校歌フレーズ募集」における応募内容を踏まえて作詞すること。

※整理されたデータは制作者決定後に事務局より提供します（1 1 月中）。

(4) 学校への愛着と誇り

新校に対する愛着や誇りを育み、児童生徒のみならず地域の方々にも末永く親しまれる楽曲とすること。

(5) 演奏のしやすさ

ピアノ 1 台で伴奏および演奏が十分に可能な構成とすること。

(6) 歌唱対象への配慮

1 年生から 9 年生（小学生から中学生）までの幅広い年齢層の児童生徒が、無

理なく歌唱しやすい音域や、親しみやすい曲調とすること。

4. 譜面および歌詞カードの制作・納品仕様（最終納品時の部数）

- (1) 主旋律の譜面（メロディ譜）…A4 判、2 つ折ハードカバーによる装丁 1 部
- (2) 伴奏用譜面（ピアノ伴奏譜）…A4 判、上質紙 4 部
- (3) 歌詞カード…A4 判、上質紙 4 部

5. CD 製作・納品仕様（最終納品時の部数）

- (1) 楽曲決定・レコーディング後、CD-R 等のメディアに収録してプラスチックケースに格納のうえ、4 枚を納品すること。
- (2) 校歌の持つ雰囲気やイメージに合致した歌唱者および演奏者を選定し、レコーディングを行うこと。
- (3) CD には、以下の 2 トラックは必ず収録すること。
 - ・「歌唱入りバージョン」
 - ・「歌唱なし（カラオケ・ピアノ伴奏のみ）バージョン」

6. 打合せ及び調整条項

- (1) 受託者は、契約締結後、具体的な曲調や歌詞の方向性等について、発注者（教育委員会事務局）および開校準備委員会等と緊密な連携を図るものとします。
- (2) 打合せや調整にあたっては、電子メールや電話、オンライン会議システム（Webex 等）の活用に加え、必要に応じて直接対面による打合せや意見交換を行うなど、状況に合わせて柔軟かつ円滑に対応し、開校準備委員会等の意見を取り入れた合意形成を図りながら制作を進めるものとします。